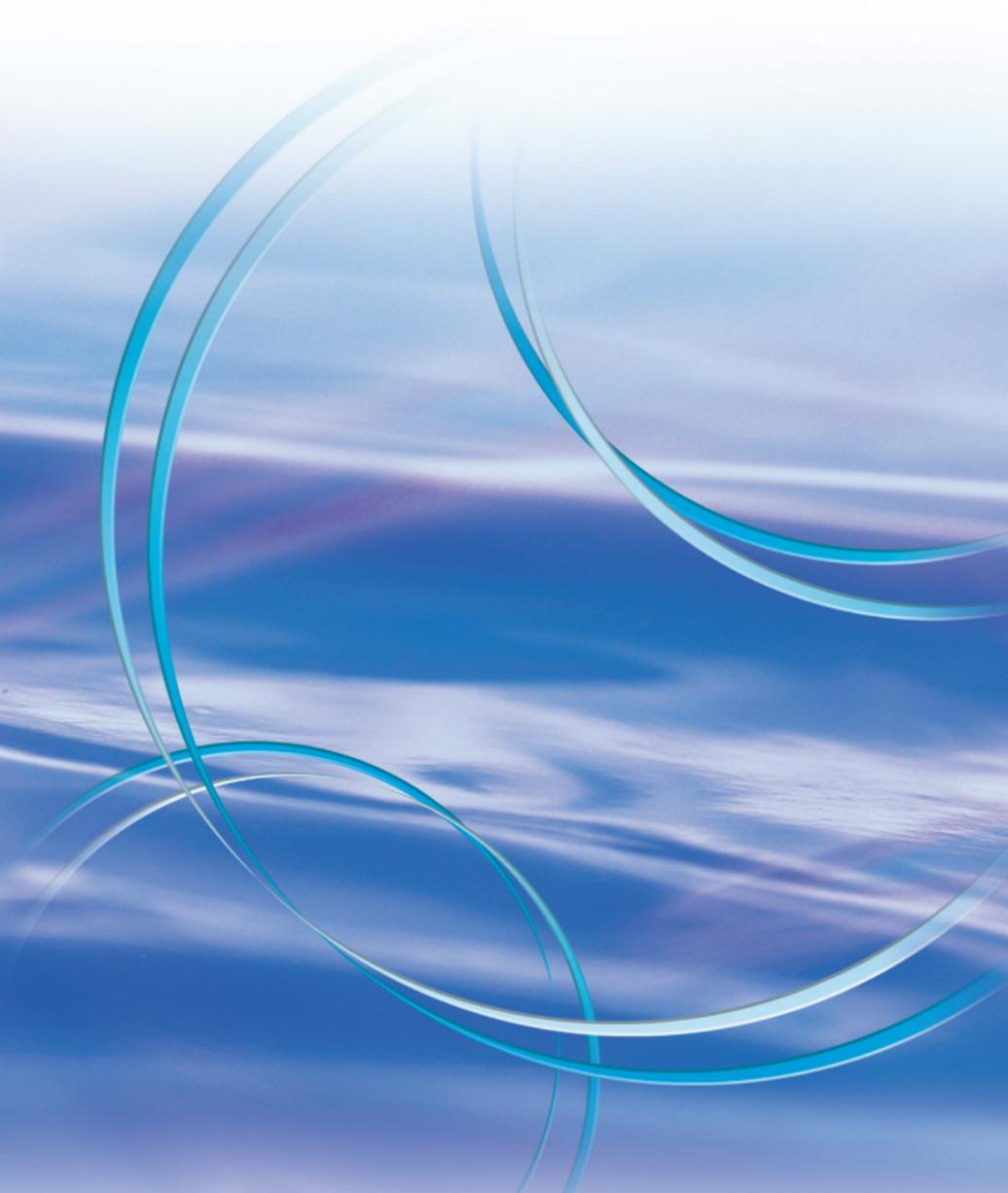


第12期 事業報告書

平成25年1月1日から
平成25年12月31日まで



TOABO

株式会社 トーア紡コーポレーション

5つの事業を中心として さらなる事業価値の向上を図ります

第12期業績について

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループ第12期(平成25年1月1日から平成25年12月31日まで)の事業概要を次のとおりご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新政権による経済政策や金融政策に対する期待感から株価が上昇し、円安基調による輸出環境の好転などを背景に企業収益にも改善が見られ、景気は緩やかに回復しつつあります。

このような状況の中、当社グループは、お客様のニーズに合った新商品の開発を進め、新規顧客の開拓に取り組むとともに、生産性向上とコスト削減に取り組んでまいりました。しかしながら、輸入原材料の価格が上昇するなど、厳しい経営環境が続きました。

この結果、当連結会計年度の売上高は18,501百万円(前年同期比2.3%増)、営業利益は707百万円(前年同期比5.3%減)、経常利益は501百万円(前年同期比7.1%減)、当期純利益は323百万円(前年同期比32.8%減)となりました。

なお、当期の配当金につきましては、1株につき2円とさせていただきます。

今後の方針

当社グループでは、5つの事業を中心として、グループ全体のさらなる事業価値の向上を最大の経営課題と位置付け、中期的な経営戦略に基づいて、各事業分野において、以下の取り組みを進めてまいります。

●衣料事業

毛糸部門はウール中心の商品構成を見直し、海外販売を強化します。ユニフォーム部門とテキスタイル部門は重要顧客との取り組みを深め、市場でのシェア拡大に努めます。

●インテリア産業資材事業

自動車内装材部門は、効率のよいモノ造りと物流の最適化を目指します。また、カーペット部門および不織布部門では、お客様に喜んでいただける企画開発提案に努めます。

●半導体事業

中国での生産・販売体制を強化し、家電分野および産業機器分野での拡販を目指します。

●ファインケミカル事業

ヘルスケア分野での事業拡大を図るとともに、今後成長が見込まれる新興国市場での機能性材料の拡販を目指します。

●不動産事業

商業施設は投資により資産価値を高め、事務所賃貸については稼働率の向上に努めます。

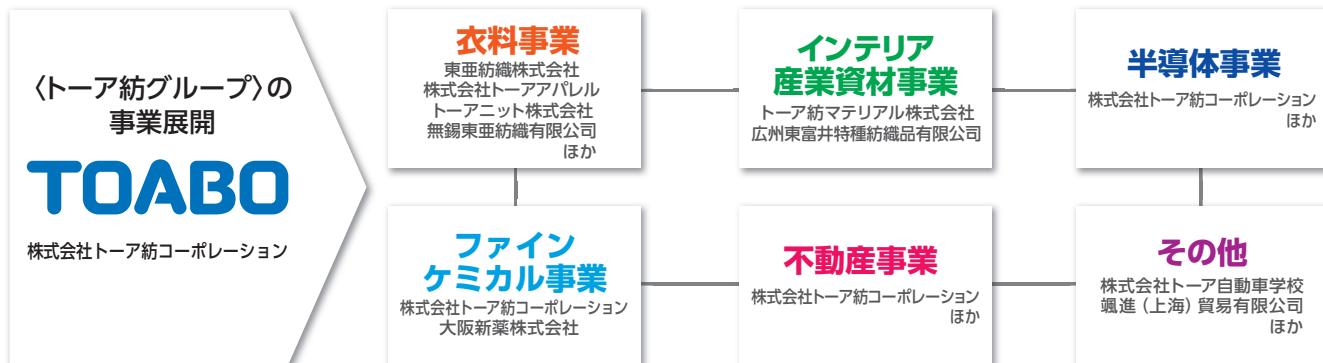
これらの取り組みとともに、「企業の果たす社会的責任」の一環として、「人」・「暮らし」・「環境」の心地よい調和を求めてまいります。

また、法令遵守や危機管理を一層徹底するため、「トーア紡グループ企業行動憲章」のさらなる定着と実践を推進し、より実効性のある内部統制の整備、運用に取り組んでまいります。

株主の皆様には、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年3月28日





衣料事業

毛糸部門、テキスタイル部門は、円安に加え、羊毛価格の高止まりにより、紳士物、婦人物ともウール素材の需要が伸びず、減収となりました。

ユニフォーム部門は、学校向け制服素材は原材料高の影響はありましたが、機能素材の販売が伸びたため、前年並みとなりました。ビジネス向け制服素材においては、ウール離れが進む中、複合素材の販売に注力しましたが、減収となりました。

この結果、衣料事業は、売上高7,702百万円(前年同期比1.3%減)となりました。

インテリア産業資材事業

ファイバー部門は、建材向け外壁材用途・展示会用途が回復し、増収となりました。

カーペット部門は、ホームユースが好調で、またOEMは新規物件の獲得があり、増収となりました。

不織布部門は、ベッド用資材の安定した販売と高速道路用吸音材の新規需要があり、順調に推移しました。

自動車内装材部門は、国内においては、小型車や軽自動車向けの需要はあったものの、主力となる車種の海外生産シフトの影響で減収となりました。一方、中国の子会社においては、尖閣問題による落ち込みから回復し、増収となりました。

この結果、インテリア産業資材事業は、売上高6,651百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

半導体事業

半導体事業は、電動工具・家電向けを中心に堅調な受注状況で推移し、売上高1,739百万円(前年同期比30.0%増)となりました。

ファインケミカル事業

ファインケミカル事業は、ヘルスケア分野での在庫調整の影響により、売上高847百万円(前年同期比1.0%減)となりました。

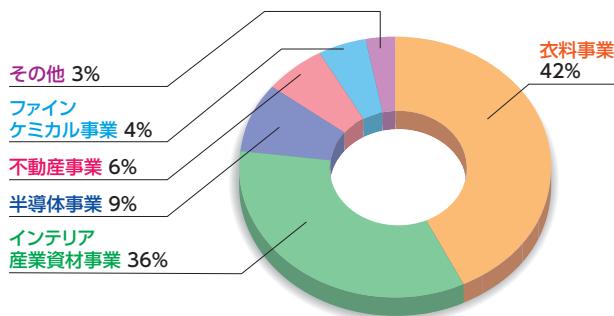
不動産事業

不動産事業は、賃貸市場の低迷により、売上高1,036百万円(前年同期比3.4%減)となりました。

その他

自動車教習事業は前年並みでしたが、中国の貿易会社の販売が伸びたため、売上高は525百万円(前年同期比40.2%増)となりました。

事業別売上高構成比



連結財務諸表

▶ 連結貸借対照表

資産の部

(百万円)

	当期末 平成25年12月31日現在	前期末 平成24年12月31日現在
流動資産	8,264	7,455
固定資産	24,226	23,817
資産合計	32,490	31,273

負債の部

(百万円)

	当期末 平成25年12月31日現在	前期末 平成24年12月31日現在
流動負債	8,113	7,180
固定負債	13,642	14,423
負債合計	21,755	21,603

純資産の部

(百万円)

	当期末 平成25年12月31日現在	前期末 平成24年12月31日現在
株主資本	9,576	9,431
その他の包括利益 累計額	1,150	231
少数株主持分	7	7
純資産合計	10,734	9,669
負債及び純資産合計	32,490	31,273

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 連結損益計算書

(百万円)

	当期 平成25年1月1日から 平成25年12月31日まで	前期 平成24年1月1日から 平成24年12月31日まで
売上高	18,501	18,077
売上総利益	3,370	3,436
営業利益	707	746
経常利益	501	539
税金等調整前 当期純利益	255	507
当期純利益	323	482

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

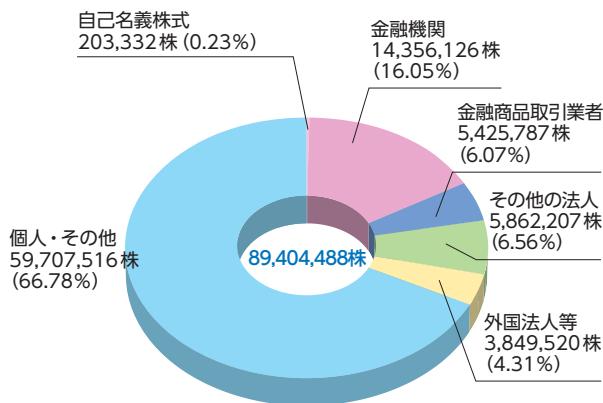
	当期 平成25年1月1日から 平成25年12月31日まで	前期 平成24年1月1日から 平成24年12月31日まで
現金及び現金同等物の 期首残高	1,503	2,380
営業活動による キャッシュ・フロー	445	593
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 236	△ 456
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 566	△ 1,068
現金及び現金同等物に 係る換算差額	111	54
現金及び現金同等物の 増減額(△減少)	△ 246	△ 877
現金及び現金同等物の 期末残高	1,256	1,503

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

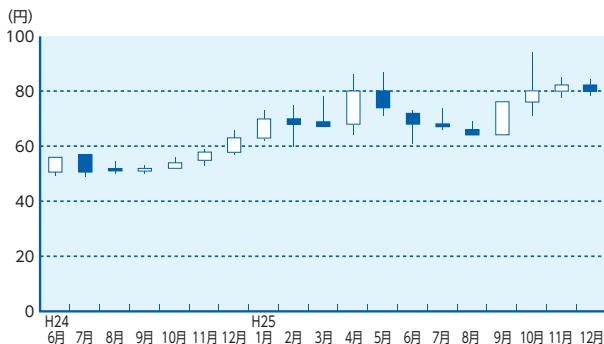
株式の状況 (平成25年12月31日現在)

発行可能株式総数 143,000,000株
 発行済株式の総数 89,404,488株
 株主数 8,248名

所有者別株式構成比



株価推移



会社概要 (平成25年12月31日現在)

設立年月日 ▶ 平成15年6月12日 (創業 大正11年2月)
資本金 ▶ 3,940,097,500円
主要な事業内容 ▶ 半導体、ファインケミカルの製造販売および不動産賃貸、各種繊維製品の製造加工販売を行う子会社の経営管理
事業所 ▶ 本 社 大阪市中央区城見一丁目2番27号
 クリスタルタワー18階
 東京支店 東京都中央区日本橋小伝馬町14番7号
 アクサ小伝馬町ビル4階
 大阪工場 大阪府泉大津市虫取町一丁目1番12号
従業員数 ▶ 52名
ホームページ ▶ URL <http://www.toabo.co.jp/>

役員 (平成25年12月31日現在)

代表取締役社長	谷 賀寿則
取締役	長井 渡
取締役	米田 文隆
取締役	水森 吉紀
常勤監査役	興津 裕文
社外監査役	南川 宣久
社外監査役	高島 志郎

ホームページのご案内

株式会社トーア紡コーポレーションのホームページでは、会社情報、事業概要、投資家情報、環境保全活動など、最新の情報を発信しています。

<http://www.toabo.co.jp/>



主な子会社 (平成25年12月31日現在)

■東亜紡織株式会社

設立年月日 昭和48年5月28日(商号変更 平成15年10月1日)

資本金 2億5,000万円

主要な事業内容 梳毛織糸、梳毛ニット糸、合織糸、毛織物、ジャージの製造販売等

事業所 本社 大阪市中央区城見一丁目2番27号
クリスタルタワー 18階
東京支店 東京都中央区日本橋小伝馬町14番7号
アクサ小伝馬町ビル4階
津島事務所 愛知県愛西市立田町前田面2番地1
宮崎工場 宮崎県都城市高城町大井手2050番地1

従業員数 93名

■トーア紡マテリアル株式会社

設立年月日 平成12年12月8日(商号変更 平成15年10月1日)

資本金 1億円

主要な事業内容 タフトカーペット、ニードルパンチ、ロックタフト、ポリプロファイバー、タイルカーペットの製造販売等

事業所 本社 大阪市中央区城見一丁目2番27号
クリスタルタワー 18階
四日市工場 三重県四日市市市楠町南川50番地

従業員数 120名

関連会社

社名	事業内容
(株)トーアアパレル	学生服、企業ユニフォームの製造販売等
大阪新薬(株)	ファインケミカルの製造販売等
(株)トーア自動車学校	自動車教習事業
トーアニット(株)	ニット製品の製造販売
広州東富井特種紡織品有限公司	産業資材用製品の生産加工販売
無錫東亜紡織有限公司	梳毛糸の製造販売等
颯進(上海)貿易有限公司	半導体、繊維製品の輸出入業務等

株式のご案内

事業年度 1月1日～12月31日

基準日 12月31日

定時株主総会 毎年3月

株主名簿管理人
特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)
インターネットホームページ
<http://www.tr.mufig.jp/daikou/>

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

公告の方法 電子公告
公告掲載URL <http://www.toabo.co.jp/>
(電子公告による公告ができない場合、
日本経済新聞に掲載いたします。)

単元株式数 1,000株

証券コード 3204

- 手続におけるご注意
1. 株主様の住所変更、買取請求、その他各種お手続きにつきましては、株主様が口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
なお、特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。
 2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。

単元未満(1,000株未満)株式の「買取請求」のご案内

当社は、単元未満株式(1~999株)の買取制度を採用しております。現在単元未満株式をご所有の株主様におかれましては、以下の方法にて単元未満株式の「買取請求」をご利用ください。

単元未満株式の買取請求(ご売却)

当社に対し、買取請求(ご売却)していただくことで、ご所有の単元未満株式を代金と引き換えることができます。

具体例



単元未満株式の買取請求における必要書類の入手・お手続きの詳細については、下記三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部までお問い合わせください。

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

連絡先

0120-094-777 (通話料無料)

土・日・祝祭日を除く 平日9:00~17:00

なお、上記ご案内の単元未満株式の買取手続きは、強制するものではありません。株主様ご自身にてご判断いただきますようよろしくお願いいたします。

TOABO

株式会社 トーア紡コーポレーション

〒540-6018

大阪市中央区城見一丁目2番27号
クリスタルタワー18階

TEL 06-7178-1151

URL <http://www.toabo.co.jp/>



ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に
基づき、より多くの人に見やすく読みまちが
えにくいデザインの文字を採用しています。